



八戸リサイクルプラザの ケナフ★ライフ

ぼくは、八戸リサイクルプラザのマスコット「ペトル」だよ。
八戸リサイクルプラザでは、「ケナフ」という植物を栽培しています。
ケナフは、木の代わりに紙の材料となることや二酸化炭素を多く吸収して成長することで知られています。
これから、そのケナフが育っていく様子をご紹介します。
皆さんが資源や環境について考えるきっかけとなってくれば、嬉しいです。



ケナフってどんな植物？

Q & A 〈出典：長野県林業総合センター ミニ技術情報No.2 2〉

Q：どこが原産地？

A：アフリカ西部です

Q：どれくらい大きくなるの？

A：3m～4mです

Q：花は、咲くの？

A：10月ごろ、白い大輪の花が咲きます

Q：何に使われるの？

A：もともと、皮の繊維を使って衣類や袋などを作るために栽培されていましたが、1990年代に入り、紙の原料として注目されるようになってきました

Q：寒くても育つの？

A：地温が20℃を超えないと発芽せず、涼しくなり始める9月には成長が悪くなるため、寒いところでは、原産地で語られるほどの成長は認めず、自然に育てた場合でも花を咲かせるのがやっとのようです

リサイクルプラザに使われているケナフ



プラザ棟から工場棟へつながる渡り廊下の壁紙は、ケナフの皮を加工してつくりました。

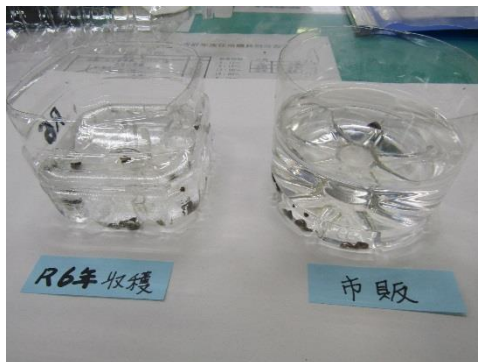
**2023年
リサイクルプラザのケナフ**



令和7年5月20日 ケナフの種



今年まく種は、2種類。
令和6年 リサイクルプラザでとれた種（写真左）
と、市販の種（写真右）です！



種を水の中に入れます。
沈んだ種が良い種です。

次に、沈んだ種を濡らしたティッシュの上にまき、発芽を待ちます。



令和7年5月27日芽が出ました



令和6年収穫の種から芽が出始めました。
しかし、市販の種からは、一つも芽が出てきません。
どうしたことでしょう！？



芽が出た種を、プランターに植え替えます！！大きくなりますように。



令和7年5月27日 気温21.4度植替え



二つのプランターに植え替えました。



しかし！！悲しいことに、このあと、芽はうまく育ちませんでした。気温の上下が激しいからかな？



令和7年6月17日 気温29度 植替え2



気温の安定を待って、もう一度、挑戦です。今度は、発芽後もう少し成長させてから、植え替えることにしました。

双葉が、出てきています。

今度は、根付いてほしい！！



令和7年6月23日 気温27度しっかりした芽に



一つ目のプランターは、芽がだいぶしっかりしてきました。緑色が濃くなり、茎も太くなってきて、根付いたことが窺えます。本葉も、見えてきました。

今度こそ、

大きく育ちますように。



しかし！！悲しいことに、**二つ目のプランター**の芽はうまく育ちませんでした。どうやら、葉きり虫がいる模様？



そこで、**二つ目のプランター**に種を直播（じかまき）してみました。あたたかいので、二日で芽が出ました。今度は、早めに薬をかけてみます。



直播の種から、芽がたくさん出てきました。

令和7年7月8日 気温31度葉の数が増えてきました



7月に入り、気温が30度を超えてきました。

①先に育ち始めた

一つ目のプランターは、本場が6枚になりました。すくすくと育っています。

②後で直播した

二つ目のプランターも、どんどん伸びてきました。養分がいきたるように、3本だけ残して、他に植え替えることにします。

令和7年7月10日 植え替え 気温23度 少し涼しい日

プランターが3つになりました



令和7年7月18日 気温32度

どのプランターも葉の数が増えてきました



令和7年7月22日気温34.6度

気温が高くなり、葉も茎もしっかりしてきました

ケナフは、
成長にしたがって、出て
くる葉っぱの形が変わっ
てきます。



一枚葉



三枚葉



五枚葉

ケナフ豆知識

葉にくびれが入るのはなぜ？

ケナフも含めて、植物が成長するためには太陽の光が必要です。ケナフが小さい時には、葉の枚数も少ないので、太陽の光をいっぱい受けるために丸い葉をしています。しかし、ケナフが大きくなって、葉が丸いままだと下の方の葉に光が当たりにくくなります。それを防ぐため、葉に切れ目を作って、下の方の葉も光を当てています。風通しをよくするための役目もあるそうです。

アメリカ産のエバーグレイズはくびれが入ってなかった。なぜ？

種類によってくびれの入らないケナフがあります。中国をはじめ、温帯地方で栽培されるケナフ（キューバケナフ）の多くは、人の手のひら形みたいにくびれが入りますが、アメリカ産ケナフのエバーグレイズはくびれが入らずハート型です。大麻の葉と似ているので紛らわしいため、品種改良されたそうです。

令和7年7月29日気温33.1度

連日の30度超え！ ケナフもぐんぐん育ってます



9本ある苗の中で、一番育ちがよいのが、①のプランター↓で示している苗で、30センチの高さになりました。



同じ①のプランターでも、3本の育ち方が全く違います。
同時に種まきをし、同じように世話をしてきたのに、不思議です。
持って生まれた個体差なのか、日当たりなどの違いなのか？
今後を見守っていきたいと思います。



ほんとひといき

今年は、例年にも増して、とても暑い夏です。

そのせいか、いつもよりもバッタの数が多いような気がします。

ケナフの日陰で、気持ちよさそうなバッタをパチリ！！

令和7年8月5日気温28度

8月になり、背丈が急に伸びてきました

1週間で、約2倍の**70センチ**に



前半のケナフ日記は、ここで終了です。
なかなか伸び悩んだ7月でしたが、かなり追いついてきました。後半では、昨年ぐらいまで大きくなるというなあ

令和6年8月5日のケナフ
今年よりもかなり大きいです



